

東北大学大学院環境科学研究科

## ICP (Initiative for Climate and People)

# 人と自然の共創による 持続可能な未来社会の実現

皆様、本日はお時間をいただきありがとうございます。私は東北大学大学院環境科学研究科の小端拓郎です。本日は、東北大学を拠点として活動している**ICP (Initiative for Climate and People)** についてご紹介いたします。ICPは、人と自然の共創を基盤として、持続可能でレジリエントな未来社会の実現を目指す研究・共創プラットフォームです。

# なぜICPが必要なのか

現在、私たちは歴史的な転換期に直面しています。気候変動、エネルギー安全保障、災害リスクの増大、地域社会の変化、脱炭素化の加速――これらの課題は深く相互に絡み合っており、一つの学問分野だけでは到底解決できません。

## 複合する社会課題

- 気候変動・災害リスクの増大
- エネルギー安全保障と脱炭素化
- 地域社会の持続可能性の危機

## ICPが提供する価値

工学・自然科学・社会科学・人文科学を横断し、さらには企業や自治体も含めた連携が不可欠です。ICPは「人と自然の共創」を軸として、未来社会のビジョンと実装を統合的に考える場を提供します。

- ① 学際的連携なくして、現代の複合危機は乗り越えられません。

🕒 ビジョン

# ICPの目指す姿

ICPは単なる研究組織ではありません。未来社会を共に設計し、実装するための**共創プラットフォーム**です。

研究成果を論文で終わらせるのではなく、社会へ届けることが私たちの使命です。東北大学を拠点として、地域から世界へ発信し、知識と実践を一体化させます。

## 社会実装

研究知見を現場に届け、具体的な変化を生み出す



## 産学官連携

企業・自治体・大学が対等に協働する場の構築

## 国際協力

グローバルなネットワークで知見を共有・発展させる



## 人材育成

次世代を担う学際的リーダーを育てる教育環境

🔗 プラットフォーム

# ICPプラットフォーム

ICPは、多様な立場の人々が集まるオープンプラットフォームです。研究者・企業・自治体・市民・学生が一堂に会し、共通の課題に向き合います。国内外の研究機関や企業との連携を進めながら、新しい価値創造の場として発展させます。

## 参加者の多様性



### 研究者

学際的知見の統合



### 企業・自治体

現場課題と実装力



### 市民・学生

地域視点と未来世代

## プラットフォームの機能

### 情報共有・研究交流

最新の研究動向と実践事例を  
横断的に共有

### ネットワーク形成

異分野・異セクターの人材を  
つなぐ架け橋

### 新規プロジェクト創出

共創から生まれる革新的な取  
り組みを支援

### 社会実装の推進

研究から現場実装までの一貫  
したサポート

# ICP研究会・コンソーシアム

ICPでは、具体的なテーマごとに研究会やコンソーシアムを立ち上げていきます。現在検討している主な活動は以下の通りです。各グループが相互に連携しながら、未来社会のビジョンから社会実装までを一体的に進めていきます。

## Neo-Holocene研究会

人と自然が共生する未来社会のビジョンを議論

## SolarEV Cityコンソーシアム

脱炭素・レジリエント都市モデルの構築

## 地域エネルギー研究会

地域主導のエネルギーシステムの検討

## 風力研究会

風力発電を中心とした再生可能エネルギーの展開

## ICP International Conference 2027

日時：2027年3月18日（木）～20日（土）

会場：東北大学（予定）

持続可能でレジリエントな脱炭素コミュニティの実現に向けた国際研究・イノベーション戦略

# ご参加・ご協力をお願い

ICPは、研究者だけの組織ではありません。企業・自治体・研究機関・市民の皆様とともに、未来社会を共創するためのプラットフォームです。あらゆるセクターからの参加を歓迎しております。

## 研究会への参加

テーマ別研究会で最前線の議論に加わり、学際的知見を深めてください。

## コンソーシアムへの参画

SolarEV Cityをはじめとする実装プロジェクトに企業・自治体として参画ください。

## 共同研究・企業協賛

共同研究や協賛を通じて、持続可能な未来社会の実現に貢献できます。

👍 ぜひ一緒に、人と自然が共創する持続可能な未来社会を創っていきましょう。東北大学ICPは、皆様のご参加をお待ちしています。